

Markdown の使い方

RICORA Programming Team

はじめに

#RICORA

- こんにちは。来ていただきありがとうございます。😊
- 簡単な演習もつけてます。手を動かして学んでいきましょう！

Markdown について

- Markdown は [マークアップ言語](#) の 1 つであり、変換ツールを噛ますことにより、HTML や L^AT_EX などの別のマークアップ言語 / 組版言語に変換をすることができる。
- また、Pandoc や Marp、SATySFi などを用いれば高品質な PDF を生成することも可能。いろいろなツールを使うと様々なことができる。
- 最近の技術系プラットフォームでは Markdown 記法をサポートしているものが多い（GitHub, Discord, Qiita など）。そのため、Markdown はプログラミングを学ぶ上で知っておいて損はない。

補足: HTMLについて

- HTMLはHyperText Markup Languageの頭文字をとったもの。
- ウェブサイトの構造を記述する言語
- でも書くのが結構面倒くさい

このスライド:

```
<h1> 補足: HTMLについて </h1>
<ul>
  <li> HTML... </li>
  <li> ウェブサイトの... </li>
  <li> でも書くのが... 面倒 </li>
</ul>
```

補足：L^AT_EX について

- 組版ソフトウェア。組版は文字を組んでくれるってこと。
- これも結構書くのが面倒くさい（個人的な意見ですが。。。）
- でも式がきれいに書ける＋枯れているので技術的保証がある

構文とかが気になる人は自分で見てみてね

Markdown のメリット

HTMLとか $\text{L}^{\text{A}}\text{T}_{\text{E}}\text{X}$ で表現できることはいろいろあるんだけど、書くのがめんどい

→ Markdownを使おう！

Markdownのいいところ

- HTMLや $\text{L}^{\text{A}}\text{T}_{\text{E}}\text{X}$ などと比べると、とても簡単に書くことができる。
- 覚えやすい記述方式である。
- 数式や表などを入力できる。

Markdown の記述方法

実際にどういう書き方をするか見ていこう。

このスライドで触れるもの:

- 見出し h1...h6
- 段落・区切り線・箇条書き
- 表・数式
- リンク・画像・ソースコード（プログラム）の埋め込み

すべて上に表示例、下にmdで書く際の書式になっている

見出し

RICORA

見出しはこんな感じで書ける:

h1

```
# h1
```

h2

```
## h2
```


見出し

h3とh4はレポートの中で節とかを記述するときを使う

h3

```
### h3
```

h4

```
#### h4
```

見出し

h5とh6はあんまり使わないかも。

h5

```
##### h5
```

h6

```
##### h6
```

段落

空の行を一行挿入するか、半角スペースを行末に2つ挿入すると改行できる。

東京理科大学

電子計算機
研究会

```
東京理科大学  
[ 空 ]  
電子計算機__  
研究会
```

区切り線

#RICORA

3種類あるけど全部同じ区切り線になる。

```
---  
aaa  
---  
aaa  
***  
aaa
```

箇条書き

#RICORA

行頭に半角ハイフン (-) + スペースを入れる。

- RICORA

- RICORA

引用

半角大なり（>）を行頭に書く。途中で（>）を増やすことにより 2 段引用できる。

“ 大井川 波に塵なし 夏の月

“ 松尾芭蕉

” ”

> 大井川 波に塵なし 夏の月

> > 松尾芭蕉

リンク

説明とリンクをそれぞれ角括弧、丸括弧で書く

[RICORA 言語班](https://alg.tus-ricora.com/)

```
[RICORA 言語班](https://alg.tus-ricora.com/)
```

画像

#RICORA

リンクに感嘆符をつけるだけ。かんたんだね。

! [説明] (URL)



! [RICORA] (<https://avatars.githubusercontent.com/u/33452053>)

`$$` で囲った間に $\text{T}_\text{E}X$ で書いた式を入れれば式として表示される。

$$\left(\bigcap_{i=1}^{\infty} \bigcup_{j=i}^{\infty} A_j\right) = \emptyset$$

```
$\left(\bigcap_{i=1}^{\infty}\bigcup_{j=i}^{\infty} A_j\right)=\emptyset$
```

表

一行目に列名、二行目に揃え方、三行目以降にデータ

| 指定なし | 中央揃え | 右揃え | 左揃え |
|------|------|-----|-----|
| あ | い | う | え |

```
|指定なし|中央揃え|右揃え|左揃え|  
| - | :-: | -: | :- |  
|あ|い|う|え|
```

ソースコード（プログラム）

``で文字を囲うことによりコード記述になる。インデントでも代用可。

```
#include <iostream>
int main() {
    std::cout << "Hello, World!" << std::endl;
}
```

```
`` C++
#include <iostream>
int main() {
    std::cout << "Hello, World!" << std::endl;
}
``
```



ソースコード（プログラム）

行中の引用はバッククオートで囲うとできる。

`print('Hello, world!')` のように埋め込むことができる。

``print('Hello, world!')`` のように埋め込むことができる。

Markdownで自己紹介

- いま学んだことを使って自己紹介を書いてみましょう。
- 注意とか
 - わからないことは悪いことではありません。上級生に聞いて 
 - スライドを手元においておくとう書きやすいかも
 - DON'T PANIC! 周りのペースが早くても焦らずに取り組もう
 - 質問がある場合は挙手していただけると助かります 

VSCode をインストールしよう

#RICORA

<https://alg-wiki.tus-ricora.com/vscode-tutorial/>

上のリンクにアクセスして、導入方法の節の手順に従ってください。

分からない・どこかでインストール中断した場合は上級生に聞いてください。

Markdownを使う準備

- VS Codeを開き、File → New Text File → Select a language → Markdown と入力
- 試しにこんな感じのことを書いてみる

```
# example  
  
## こんにちは  
  
はろー
```

Ctrl + Shift + V (Windows) / Command + Shift + V (Mac)で確認

Markdownで自己紹介

それでは、Markdownで自己紹介を書いてみましょう。

書いてほしいこと

- 名前 or ハンドルネーム (h2)
- 学科と学年 (表)
- RICORA に入ってやりたいこと (ソースコードで)
- 各種SNS もしくは何かしらのホームページ (リンクで)

フォーマット

自己紹介(h1)

名前 or ハンドルネーム (h2)

| 学科 | 学年 |
|----------|-------|
| (なんちゃらか) | n 年 |

やりたいこと(h2)

(やりたいことの内容 例: Web 開発)

フォーマット - 続き

SNS / Webサイト(h2)

Twitter TUS

- こんな感じで(h1)、(h2)と書かれているものも含めて書いてください
- 終わったら挙手して上級生に見せてね
- SNSのアカウントの記載はもちろん任意です。嫌だったら理科大のリンクをつかってね

ご清聴ありがとうございました

#RICORA